

みんゆう 随想

幌尻岳以来、前立腺の薬を服用し右下腹の痛みを庇いながら、笠ヶ岳を最後に北と中央アルプスは全て踏破した。南アルプスは光岳を残し、日本百名山完登はカウントダウンに入った。

痛みが治まらず再検査を受けたら「ヘルニア」と診断され、岩場の縦走よりも身の毛がよだち、早速手術を受け無事に完治して、山話に笑いを取り戻した。

*

山への思いは長い眠りから覚め、残りの9座を今年中の目標として、入念な計画に従い行動を開始したの

渡辺 裕之

福島市・渡辺エンジニアリング
取締役会長



は7月14日だった。

夕方の6時に出発し、東北道から、首都高速と都心の混雑を避け、真夜中に新東名を同行の安齋さんと交換でキャンパーのハンドルを握り、浜松SAまで延ばして1泊。

梅雨前線が南の海上に停

全員分のお土産を送り、天た。駐車場から高低差12

5分の人気スポットでハイキング程度に楽しめる百名山だと実感した。

吉野杉の山間をアップダウン、カーブを繰り返した高木とイトザサのコントラストと鮮やかな緑が素晴らしい。熊野川、宮川、吉野川の源流となるせせらぎ

無い18時頃だった。「どう野川の大庭園に魅了されながら階段をジグザグすると二俣

山に魅せられて(25)

滞中だが、今日も天気はよさそう。東名と合流し暫く走ると伊勢湾岸道、東名阪道から伊勢道とスムーズに走り、余裕のある快適なドライブを楽しんだ。

時間チョイと、無理やり山仕度をさせて薄暗い森の鹿が我々を歓迎し静観しているのに気づいた。日出ケ岳山頂は何も見えない霧の夕暮れ。「年に400日

途中で伊勢神宮へ足を延ばし、山旅の無事と百名山達成を祈願し昼食。生きのよい海鮮丼に満足し、社員知らない単なる観光客だった。知らない単なる観光客だった。夜を過ごした。